スタートアップ演習

必修 開講年次: 1年次前期 科目区分:演習 単位:2単位 講義時間:60時間

- ■科目のねらい: 「D×N (デザインと看護) の連携 | をテーマとしたプロジェクト活動を通じ、大学や地域という新しい舞台・環 境に一日も早く慣れることをねらいとする。このため大講義室での合同講義や小人数編成によるグループ活動、大学での学び 方、資料収集の方法、レポート作成、グループ討論など、主体的に勉学・研究を進めるための基本的な知識や学習法、課題 解決の手法などを習得する。また「D×N連携」を活かしたプロジェクト活動を企画・実施し、チーム活動の成果をまとめ発表・ 報告する。これらの活動を通じ、教員と学生、学生間のコミュニケーションを深め、連携力を養うとともに、地域に対する関心 や貢献の姿勢、4年間の学生生活や将来の職業生活への展望を育てる。
- ■到達目標: ①主体的に勉学・研究に取り組む姿勢を持つ ②他者とのコミュケーション能力を高める ③基本的な学習技術を 習得する ④学生生活や将来への展望を持つ

■担当教員:【◎○は科目責任者、◇COC特任教員】

- ◎原 俊彦、町田 佳世子、松井 美穂、安齋 利典、武田 亘明、張 浦華、大渕 一博、片山 めぐみ、松永 康佑
- 〇山本 勝則、大野 夏代、渡邉 由加利、神島 滋子、小坂 美智代、三上 智子、小田嶋 裕輝、柏倉 大作、近藤 圭子、坂東 奈穂美 ◇藪谷 祐介

■授業計画·内容:

- 第 1 回 デザインと看護の連携に向けて:若い知力に期待する(学長)・スタートアップ演習の進め方と期待される成果(原)・ 担当教員の紹介とグループ編成の発表(合同講義)/自己紹介・役割分担・グループ名の決定など(グループ活動)
- デザインと看護の世界: D×N連携を中心に本学の活動を紹介(先生方によるプレゼンテーション)(合同講義)/D× 第2回 N連携やエクスカーションに向けての話し合い(グループ活動)
- 大学での学び方、学生からの活動報告(国際交流事業・各種地域貢献プロジェクトなど(合同講義)/D×N連携やエ クスカーションに向けての話し合い(グループ活動)
- プロジェクト活動入門+レポートの書き方/D×N連携やエクスカーションに向けての話し合い(グループ活動) 第 4 回
- 第5回 「地域に親しむ」エクスカーション(まこまる(旧真駒内緑小学校跡利用施設)を中心に各チームごとに実施)
- 第6回
- 「D×N連携」プロジェクト活動(グループ活動) 「D×N連携」プロジェクト活動(グループ活動)/中間報告準備(グループ活動) 第7回
- 第8回 中間報告会(合同講義)/計画調整(グループ活動)
- 「D×N連携」プロジェクト活動(グループ活動)*レポート提出 第9回
- 「D×N連携」プロジェクト活動(グループ活動) 第10回
- 第11回 「D×N連携 | プロジェクト活動(グループ活動)
- 「D×N連携 | プロジェクト活動 (グループ活動) 最終報告準備 (グループ活動) *エントリーシート提出 第12回
- 第13回 「D×N連携」プロジェクト活動 報告展示(スカイウェイ)(グループ別活動)*配布資料提出
- 第14回 「D×N連携」プロジェクト活動報告会(合同講義)
- 「D×N連携」プロジェクト活動のまとめと評価(グループ活動) 第15回

■教科書:特にありません。

■参考文献: 随時紹介する。

■成績評価基準と方法: 出席状況(2時限分を1回として6回以上欠席すると単位が出ません)、グループでの活動状況、レポー トの成果などを元に、各グループの担当教員が上記の到達目標の達成度を評価する。

評価方法	到達目標				□ (本甘) 淮	評価
	到達目標①	到達目標②	到達目標③	到達目標④	· 評価基準	割合(%)
定期試験						
小テスト・ 授業内レポート		0	0	0	調査レポートを評価	20%
受講態度	0	0			積極性·集中度·礼儀態度	10%
グループ活動/ 最終報告会などでの 報告・発表	0	0		0	人に自分が調べたことを説明し 理解させる能力	20%
課題·作品	0	0		0	プロジェクト活動の成果と貢献度	25%
出席	0	0			欠席1回に付き5点減点	25%
その他						

■関連科目:3年·4年次の共通演習

■その他(学生へのメッセージ・履修上の留意点): ポータルシステムを利用し、随時、必要な情報(連絡事項、配布資料、提 出物のフォーマットなど)を提供して行きますので、しっかり活用して下さい。グループ別別活動は割当教室を中心に必要に応 じて様々な場所で行われるので、集合場所は各グループの担当教員の指示に従ってください。有意義なキャンパスライフを送っ てもらうための演習ですから、毎回、積極的に参加し早く大学に慣れ、先生や友人とのコミュケーションを深めて下さい。グルー プ編成は成績順ではなく、男女や看護とデザインの構成比などを勘案して行い第1回の時に担当教員とともに発表しますが、 不都合があれば後で調整します。授業に参加する上で何か問題があれば担当の先生か、主担当の原に事前に相談して下さい。